

# Press Release



2018年7月13日  
塩野義製薬株式会社  
株式会社ニチレイバイオサイエンス

## インフルエンザウイルスキット「ブライトポック®Flu・Neo」新発売のお知らせ

塩野義製薬株式会社（本社：大阪市中央区、代表取締役社長：手代木 功、以下「塩野義製薬」）は、体外診断用医薬品であるインフルエンザウイルスキット「ブライトポック®Flu・Neo」を、本日新発売しましたのでお知らせいたします。

本製品は、株式会社ニチレイバイオサイエンス（本社：東京都中央区、代表取締役社長：武永 正人）が開発し、本年5月25日に製造販売承認を取得いたしました。両社は発売に先立ち取引基本契約を締結し、塩野義製薬が本製品の販売を行います。

本製品は、塩野義製薬が現在販売しているブライトポック®Fluの改良品であり、インフルエンザウイルスA型抗原およびB型抗原の検出について、非常に高い感度を有しています\*。また、陰性例の判定時間は、従来品であるブライトポック®Fluの10分から5分に短縮されており、鼻腔ぬぐい液の陽性例では1分以内に90%以上の患者さまの判定が可能です<sup>1</sup>。

\*相関性試験におけるウイルス分離培養法との全体一致率は、鼻腔ぬぐい液検体において、A型95.3%、B型96.7%、鼻腔吸引液検体において、A型93.3%、B型99.1%でした。

両社は、本製品の発売を通じてインフルエンザの早期診断により一層貢献してまいります。

以上

### 【お問合せ先】

塩野義製薬株式会社 広報部

TEL：06-6209-7885

株式会社ニチレイ 広報部

TEL：03-3248-2235

# Press Release

## インフルエンザウイルスキット 「ブライトボック®Flu・Neo」の製品概要

- 販 売 名 : ブライトボック®Flu・Neo
- 使 用 目 的 : 鼻腔ぬぐい液および鼻腔吸引液中のインフルエンザウイルス A 型抗原および B 型抗原の検出 (インフルエンザウイルス A 型および B 型感染の診断補助)
- 包 装 単 位 : 10 回用/箱
- 貯 蔵 方 法 : 2~30°Cで保存
- 有 効 期 間 : 製造後 15 ヶ月
- 発 売 日 : 2018 年 7 月 13 日
- 希 望 小 売 価 格 : 1 箱 10 回用 11,500 円 (税抜き)
- 販 売 : 塩野義製薬株式会社
- 製 造 販 売 元 : 株式会社ニチレイバイオサイエンス
- 製 品 写 真



# Press Release



## 塩野義製薬について

塩野義製薬は「創薬型製薬企業として社会とともに成長し続ける」ことを経営目標として掲げた中期経営計画 SGS2020 の中で、「世界を感染症の脅威から守る」ことを当社が取り組むべき社会課題の一つにあげております。インフルエンザに対する取り組みとして、抗インフルエンザウイルス薬ゾフルーザ<sup>®</sup>錠、ラピアクタ<sup>®</sup>点滴静注液を販売しています。これらの製品にインフルエンザウイルスキット「ブライトポック<sup>®</sup>Flu・Neo」が加わることで、インフルエンザの早期診断・早期治療に一層貢献してまいります。

## 株式会社ニチレイバイオサイエンスについて

ニチレイバイオサイエンスは、ニチレイグループの持ち株会社体制への移行に伴い、2005年4月に分社化した事業会社です。ニチレイは1980年代に、アメリカなどから細胞を培養するために使用される牛の血清を輸入したところから、バイオサイエンス事業に参入しました。現在は、インフルエンザウイルスをはじめとした各種迅速診断キットや、免疫関連技術を基盤とした免疫組織染色製品の製造・販売などを手掛けています。

## インフルエンザ感染症について

インフルエンザ感染症は、インフルエンザウイルスを病原体とする急性の呼吸器感染症です。世界的には、インフルエンザの流行により年間300～500万人が重症化し、65万人が亡くなると報告されています<sup>2,3,4,5,6</sup>。インフルエンザの治療では、発症後48時間以降の抗インフルエンザウイルス薬の投与は、効果が不十分な可能性もあることから、早期診断・早期治療が重要になります。

参考：

1. 池松秀之ほか,医学と薬学,2018,75(7),823-832
2. <http://www.who.int/mediacentre/news/releases/2017/seasonal-flu/en/> World Health Organization website, Up to 650 000 people die of respiratory diseases linked to seasonal flu each year, Accessed December 14, 2017.
3. <http://www.who.int/mediacentre/factsheets/fs211/en> World Health Organization website, Influenza (Seasonal), Accessed January 31, 2018.
4. Baxter D. Evaluating the case for trivalent or quadrivalent influenza vaccines. Hum Vaccin Immunother. 2016; 12(10):2712-2717.
5. <https://www.cdc.gov/flu/about/disease/2015-16.htm> CDC website, Estimated Influenza Illnesses, Medical Visits, Hospitalizations, and Deaths Averted by Vaccination in the United State. Accessed April 19, 2017.
6. Nair H, et al. Global burden of respiratory infections due to seasonal influenza in young children: a systematic review and meta-analysis. Lancet. 2011 Dec 3;378(9807):1917-30.